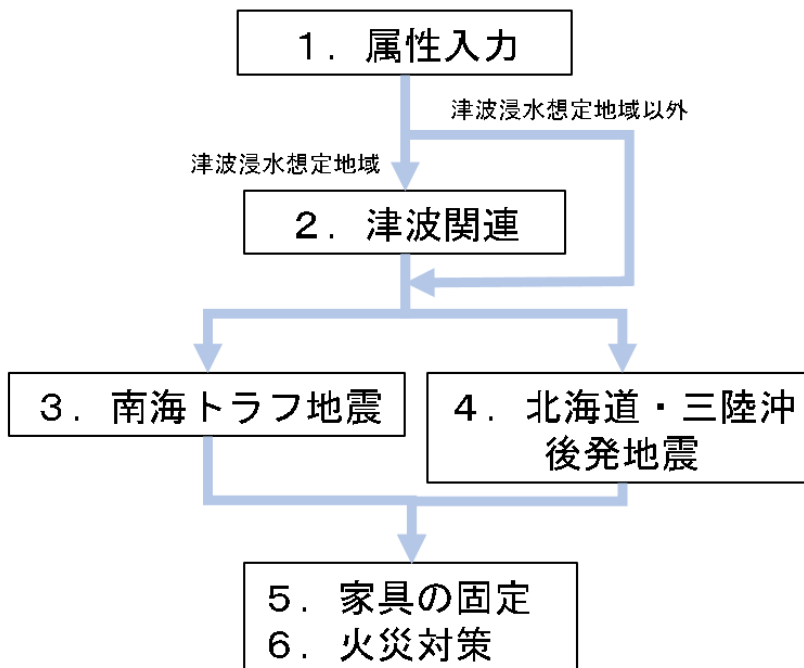


住民向けアンケート設問（案）

アンケート調査ご協力をお願い

内閣府防災計画担当では、今後想定される大災害の防災対策に向けて、避難意識に関する調査を実施することになりました。一人でも多くの方にご回答いただきたく、大変お忙しい中恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
 なお、アンケート回答時間は5分程度を想定しています。

○WEB 回答における設問の流れ（参考） ※アンケートには表示しない※



1. 回答者の属性

あなたについて教えてください。

○郵便番号（記述回答）

〒●●●●-●●●●

市町村（郵便番号より自動表示）

●●県●●市

○年齢（択一回答）

- 20代未満
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上

○性別（択一回答）

- 男性
- 女性
- 答えたくない

○集合住宅または一軒家どちらにお住まいですか

- 集合住宅（マンション、アパート等）
- 一軒家

○何階にお住まいですか（集合住宅・一軒家どちらも回答必須）

△階建てのうち、○階に在住（記述）

○お住いの建物の構造はどれですか（択一回答）

- 木造
- 鉄筋コンクリート
- その他

○これまで津波や洪水による浸水被害の経験がありますか（択一回答）

- 津波を経験し、浸水被害を受けた
- 津波以外の災害で浸水被害を受けた
- 災害を経験したものの、浸水被害は特になかった
- 経験したことはない

2. 津波からの早期避難への意識

2-1 ある日の昼間、あなたが自宅にいるとき、突然今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、揺れが1分以上続き、その約2分後に大津波警報が発表されたとします。避難行動について教えてください。（択一回答）

- 直ちに避難する
- 避難すべきと思い、避難準備を開始する
- 避難すべきと思うものの、ご自身で避難することが困難なため、早期避難できない
- 避難しない

2-2 問2-1で「直ちに避難する」「避難すべきと思い、避難準備を開始する」と回答した方

2-2-1 あなたは揺れを感じてから、何分で避難（家を出る）をしますか。（自由記述、99分まで記述可能）また、家を出るまでに何をしますか。

- ・○分で避難を開始する（家を出る）
- ・内容を具体的に記載（自由記述）

2-2-2 津波からの避難として、どこに避難しますか。

- 行政指定の避難場所（津波避難ビルや避難タワーなど）
- 海岸から離れた高い場所や高い建物
- 津波ハザードマップによる被害が想定されていない知り合いの家
- その他（自由記述）

2-3 問2-1で「避難すべきと思い、避難準備を開始する」と回答した方

2-3-1 揺れを感じてから避難を開始するまで、あなたは何をしたいと思いますか。

避難する場所を探す	する	しない ※普段から避難先を決めている
避難所で使う衣服や薬、水、非常食などを準備し始める	する	しない ※普段から準備済み
津波が見えてから避難を開始する	する	しない
海の近くまで行き、海の様子を確認する	する	しない
周辺住民が避難し始めたら避難する	する	しない
事前にまとめた防災グッズを取り出す	する	しない
貴重品や携帯電話・スマートフォンなどを探す	する	しない
ガスの元栓を閉めたり、ブレーカーを落としたりする	する	しない
窓や勝手口などの戸締りを確認する	する	しない
家族に連絡を取る	する	しない
同居している要配慮者を連れていくための準備をする	する	しない
同居している子ども（小学生以下）を連れていくための準備をする	する	しない
ペットを連れていくための準備をする	する	しない
その他	(自由記述)	

2-3-2 問2-3-1を踏まえて、あなたは揺れを感じてから、何分で避難（家を出る）をしますか。（自由記述、99分まで記述可能）

○分で避難を開始する（家を出る）

2-4 問2-1で「避難しない」と回答した方

避難しない主な理由は何ですか。（複数選択可）

- 津波ハザードマップを確認し、津波の被害が想定されているものの、避難しなくても大丈夫だと思うから
- 津波ハザードマップを確認し、津波の被害が想定されていないため、避難する必要がないと思うから
- 津波ハザードマップで津波被害の想定があるか分からないが、避難しなくても大丈夫だと思うから
- 避難先で過ごしたくないから
- 避難が面倒だから
- その他（自由記述）

3. 南海トラフ地震

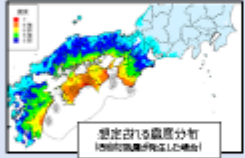
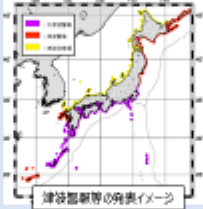


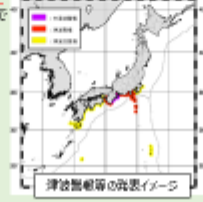
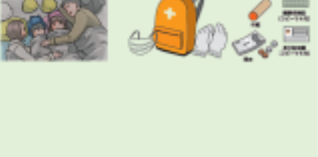
3-1 「南海トラフ地震臨時情報」がどのようなものか、知っていますか。(択一回答)

- 知っている
- 聞いたことはあるものの、詳しく知らない
- 知らない

南海トラフ地震臨時情報とは？

南海トラフ地震臨時情報が発表された際の防災対応（概要）

南海トラフ沿いでマグニチュード(M)7クラスの地震などを観測した場合、気象庁が南海トラフ地震臨時情報を発表。国、地方公共団体、企業、住民等は、地震に備えた防災対応を実施。

	臨時情報が発表される基準（震度と津波警報等のイメージ）	臨時情報発表に伴う主な防災対応
南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)	<p>半割れケース</p> <p>南海トラフの想定震源域のプレート境界面でMw8以上の地震が発生</p>  <p>想定される震度分布 (震度4以上の地震が発生)</p>  <p>津波警報等の発表イメージ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 日頃からの地震への備えの再確認に加え、揺れを感じたら直ぐに避難するための準備 すぐに避難できる体制での確認 非常持出品の常時携帯 ● 1週間の事前避難 <p>地震発生後の避難では、避難が死んでいけない地域の住民は避難。 (事前避難対象区域の住民)</p> 
南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)	<p>一部割れケース or ゆっくりすべりケース</p> <p>南海トラフの想定震源域またはその周辺でMw7以上の地震が発生あるいは想定震源域のプレート境界面でゆっくりすべりが発生</p>  <p>想定される震度分布 (2004年1月の三陸沖地震 (Mw7.1) の程度)</p>  <p>津波警報等の発表イメージ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 日頃からの地震への備えの再確認に加え、揺れを感じたら直ぐに避難するための準備 すぐに避難できる体制での確認 非常持出品の常時携帯 

3-2 ご自宅は、後発地震に伴う津波に備えて、事前に1週間避難しなければならない地域（住民事前避難対象地域、または高齢者等事前避難対象地域）に入っていますか。

- 住民事前避難対象地域に入っている
- 高齢者等事前避難対象地域に入っている
- いずれも入っていない
- わからない

3-3 「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）」が発表されたとき、あなたはどのような行動を起こしますか。（複数回答）

- 続いて発生するかもしれない大きな地震・津波に備えて事前に避難する
- 備蓄品が十分かどうか確認する
- 最寄りの避難場所とそこまでの経路を確認する
- すぐに逃げられる格好で就寝する
- 備蓄品をすぐに取り出せる位置に置いておく
- 携帯電話やラジオ、テレビ等の情報チェックを欠かさない
- 地震発生時を想定して家族やご近所と相談しておく
- 特に何もしない

4. 北海道・三陸沖後発地震

4-1 「北海道・三陸沖後発地震注意情報」がどのようなものか、知っていますか。（択一回答）

- 知っている
- 聞いたことはあるものの、詳しく知らない
- 知らない

北海道・三陸沖後発地震注意情報とは？

日本海溝・千島海溝沿いの後発地震への注意を促す情報

- 日本海溝・千島海溝沿いでMw7以上の地震が発生し、さらに大きな地震の発生可能性が平時よりも相対的に高まったと評価された場合に気象庁が「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発信。
- 情報の発信に合わせ、政府や地方公共団体等から後発地震に備えた防災対応を呼びかけ。



想定震源域に影響を与えるエリア発生した地震の規模（Mw）が大きいほど、エリアが拡大

巨大地震の震源域

【事例①】
1992年 択捉南東沖地震
Mw7.0 → Mw8.5
約18時間後

【事例②】
2011年 東北地方太平洋沖地震
Mw7.3 → Mw9.0
約2日後

継続して発生しうる巨大地震への注意の呼びかけ

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震で、強い揺れや高い津波が想定される地域（北海道から千葉県）にお住まいの方は、必要の防災対応をとる

※令和4年12月16日より運用開始

想定震源域及びその周辺でMw7.0以上の地震発生


積度の低いMwが観出された時点で発表（地震発生から2時間程度）

北海道・三陸沖後発地震注意情報

◎ 情報が発表された時は、日頃から地震への備えに加え、

揺れを感じたり津波警報を受けたら、直ちに避難できる準備を実施

すぐに逃げ出せる体制での就寝 非常持出品の常時携帯 緊急情報の取得準備





いつでも簡単に災害に備える

※防災対応のガイドラインを令和4年11月8日に公表

4-2 問4-1で「知っている」と回答した方

ご自身が住んでいる地域は「北海道・三陸沖後発地震注意情報」発表の対象地域ですか。

- 対象地域である
- 対象地域ではない
- わからない

4-3 「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されたとき、あなたはどのような行動を起こしますか。(複数回答)

- 続いて発生するかもしれない大きな地震・津波に備えて事前に避難する
- 備蓄品が十分かどうか確認する
- 最寄りの避難場所とそこまでの経路を確認する
- すぐに逃げられる格好で就寝する
- 備蓄品をすぐに取り出せる位置に置いておく
- 携帯電話やラジオ、テレビ等の情報チェックを欠かさない
- 地震発生時を想定して家族やご近所と相談しておく
- 特に何もしない

5. 家具の固定

5-1 あなたは大地震に備えて、家具・家電などの転倒・落下・移動を防止する対策のために、家具・家電などを固定していますか。(択一回答)

1. 家にあるほぼ全ての家具・家電などを固定している
2. 重量または高さがあり、転倒したり落下したりすると危ない家具・家電に限ればほぼ全て固定できている
3. 重量または高さがあり、転倒したり落下したりすると危ない家具・家電に限れば固定しているが、危ない家具・家電のほぼ全てを固定している訳ではない
4. 転倒・落下・移動の危ない家具・家電はあるが、固定はしていない
5. 家にある家具・家電などがほぼ全て住家に据え付けのものであり、家具・家電などの固定が不要

5-2 ※5-1で「3.」または「4.」と回答された方

家具・家電などの固定ができていない理由は何ですか。(複数回答)

- 固定の方法がわからないから
- 固定の方法はわかっているが、自分ではその作業ができないと思うから
- 家具や壁などに傷をつけるから(賃貸住宅の原状回復も含む。)
- 面倒だから
- お金がかかるから
- 地震が起きても危険ではないと思うから
- 固定しても効果がないと思うから
- その他 → (記述)
- 特になし

6. 地震後の火災対策

6-1 あなたは、大地震に備えて、感震ブレーカー※を設置していますか。(択一回答)

※ ブレーカーのうち、電気に起因する出火を防止するため、設定値以上の揺れを検知したら通電を自動で停止するもの、あるいは既存のブレーカーにこの機能を後付けしたものの。

- 設置している(分電盤タイプ(内蔵型))
- 設置している(分電盤タイプ(後付型))
- 設置している(コンセントタイプ)
- 設置している(簡易タイプ)
- 設置していない
- わからない
- その他 → (記述)

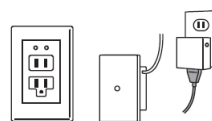
主な感震ブレーカーの種類



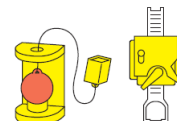
分電盤タイプ(内蔵型)



分電盤タイプ(後付型)



コンセントタイプ



簡易タイプ

6-2 ※6-1で「設置していない」と回答された方。

感震ブレーカーの設置が出来ていない理由は何ですか。(複数回答)

- お金が掛かるから
- 工業者に発注することが手間だから
- 感震ブレーカーがどんなものか知らなかったから
- 賃貸住宅に住んでおり、オーナーが設置するものと思っているから
- 設置の方法・段取りがわからないから
- 他の火災対策をしているから
- その他 → (記述)
- 特にない

ご協力ありがとうございました。